

地域づくり協議会だより

輝け はむなり!

発行者：西成連区地域づくり協議会 平成30年12月1日

一宮市小赤見字郷浦5-3(西成出張所内) ☎28-9002

★ 認知症サポーター養成講座を終えて ★ ～10月4日 14:15～15:30 地域福祉部会～

一宮市高年福祉課と包括支援センター アウン等の協力を得て、西成東部中学校で402名の参加者(生徒345名・教職員33名・保護者10名・一般14名)にて開催。講座は、認知症によくある症状を寸劇を交えながら行われ、その迫真迫る演技に我を忘れるほどでした。寸劇には生徒、先生、アウンの方々に協力をいただいた。また、寸劇が終わるごとに生徒さんに感想や意見等を聞き、認知症に対する正しい理解を深めました。生徒さんをはじめ参加者の皆さんの真剣な表情に心打たれると共に、この活動をより広げることが必要と感じました。東部中学校の生徒さん、関係者の方々に厚く御礼申し上げます。



★ 西成連区内学校紹介 ★ (赤見小学校)



9月23日(日)に「ふれあい運動会」を実施しました。地域の皆様と一緒に開催する運動会は、赤見小学校自慢の行事です。地域とともにある学校。それが赤見小学校です。保護者はもちろん地域の方々に、自分たちの頑張るかがやく姿を見てもらいたい、そんな子ども

たちの思いの全てがこもった運動会でした。今年のスローガンは「赤見の仲間と団結だ!とべ!かがやけ!つき進め!」です。団結し全力で友達とともに取り組み、思いっきり楽しんだ運動会。活動する者も応援する者も、みんなが心をつにし、感動を共有しました。努力し成し遂げる喜び、認められ褒められる喜びが、子どもたち一人一人の自己肯定感を高め、次の活動の源となりました。本当にありがとうございました。(学校長 加藤 幸世)

★ 西成連区内のお祭り紹介 ★ ～お月見どろぼう～



これは子供たちのお月見イベントのひとつで、中秋の名月(十五夜)に飾られているお月見のお供え物を、この日に限って盗んでいいというもの。昔は夜になると「お月見泥棒で〜す」と言って飾ってあるお菓子等を貰って行きましたが、近年は学校が終わると自転車に乗って袋を持った子供達が町内の家々を回りお菓子をもらっていきます。全国にあったこの風習も今では忘れられてきているようですが、瀬部や時之島町内には楽しい行事として引き継がれています。



★ 除夜の鐘についてみませんか ★



除夜の鐘をつくのは、人の心にある煩惱を祓うためと言われ、仏教では人には百八つの煩惱(=ぼんのう)があり、その煩惱を祓うためにつく鐘の回数は108回とされています。なぜ大晦日に鐘をつくのか。108回鐘をつきさえすれば大晦日でなくても良いのでは…と思いませんか？ 除夜とは、除日(じょじつ)の夜のことを言い、「除」には、古いものを捨てて新しいものに移るという意味がある。除日とは、1年で一番最後の日大晦日のことをさす。西成連区内のお寺でも

除夜の鐘をつくことができるお寺が幾つかあります。初詣の前に心を清めてみませんか！

- ① 観音寺 瀬部大門 ② 自昌院 時之島宮ノ腰 ③ 栖了寺 春明北本郷 ④ 妙泰寺 定水寺郷内
- ⑤ 栽松寺 大赤見西川垂(近隣の手慣れた方のみ) ⑥ 常福寺 大赤見地下中屋敷
- ⑦ 禅林寺 浅野前林 ⑧ 正高寺 浅野水法 ⑨ 常保寺 浅野山王 ⑩ 西福寺 南小湊中崩

★ 歴史を紡ぐ文化展 ★ ～10月13日・14日～

今年で50年目を迎える「西大海道文化展」が西大海道公民館で開催された。古くは「秋祭り」で参道に馬を走らせていたが、農耕馬がいなくなり廃止となった。秋祭りを盛り上げようと立ち上げたのが「文化展」。以来半世紀、青壮年会のメンバーや4町内会の役員達が伝統を守り続けた。近年は高齢化も進みこのままでは継続が



難しい。50周年を記念して、町内の一部に呼びかけて眠っている「昭和のお宝」を集めたら大きな反響があった。子供達も興味をもって見ている。多数参加できるように開催日も「土・日」に変えた。昭和レトロという視点から子供達の心をつかめれば一緒になってやっていける！そんな熱気が伝わる「文化展」でした。秋祭りも同日に4町内会ごとに、子供獅子が「八幡社・宅美神社・神明社」を回り終了となる

～人生の先輩～ ★ 書に、野菜作りに楽しんで気分は70歳 ★ 瀬部の石井敏子さん(92歳)

書道教室に毎週通う。字の勢いと元気さに後輩も舌を巻く。家では20アールの畑をトラクターで耕し、季節の野菜を育てる。終戦の年に教師に、小学校の先生へのあこがれと跡取り娘を師範学校に行かせてくれた両親のお陰。50歳で退職。20代に始めた書道を続ける。良い文章に出会うと作品としてどのように表現するかを考える、書にしたら出展、さらに賞が貰えると嬉しい。昨年も、表彰式に東京まで行くことができた。健康の秘訣は食事仕事も腹七分、よく咀嚼すること。教室の仲間、教え子との出会いも大切な宝。



■ 地域づくり協議会行事予定 ■

12月6日	ザ！まつり in にしなり写真コンテスト審査会	西成公民館
1月10日	写真コンテスト表彰式	〃
2月2日～3日	西成公民館文化展	〃

お断り：10月号の巫女祭の記事は、瀬部郷土史同好会に原稿を依頼して掲載させていただきました。

